



2023年4月10日

各 位

会社名 株式会社ジーエヌアイグループ  
代表者名 取締役代表執行役社長兼CEO イン・ルオ  
(コード番号: 2160 東証グロース)  
問合せ先 ビジネスマネジメント部 部長 中野 暁弘  
インベスターリレーションズ担当  
(TEL. 03-6214-3600)

### (開示情報の経過) Catalyst Biosciences, Inc. のナスダック上場条件に関する開示のお知らせ

株式会社ジーエヌアイグループ（以下「当社」）の持分法適用会社であり、米国ナスダック市場に上場するCatalyst Biosciences, Inc.（以下「CBIO」）が、以下の文書を米国証券取引監視委員会（以下「SEC」）に提出しましたので、お知らせいたします。

<https://ir.catalystbiosciences.com/sec-filings/sec-filing/8-k/0001140361-23-017337>

参考訳を以下に添付します。原文と内容の相違がある場合は、原文の内容が優先します。

『2023年4月4日、Catalyst Biosciences, Inc.（以下「CBIO」）は、ナスダック・ストック・マーケット（以下「ナスダック」）の上場資格部から、当社がナスダック上場規則5550 (b) (1) に定める資本の合計に関する最低要件（250万ドル）を満たしていないとの書面による通知（以下「通知」）を受けました。さらに、本通知では、当社は上場有価証券の時価または継続事業からの純利益の代替条件を満たしていないとしています。ナスダックの規則では、当社は45日以内にナスダックに条件に適合するための計画を提出する必要があります。ナスダックは、この計画を受理した場合、2023年4月4日から180日を限度として、遵守を証明するための延長を認めることができます。CBIOは、指定された期間内に条件に適合するための計画を提出する予定です。

CBIOがナスダックへの上場継続のために適用されるすべての要件の適合状態を回復することに成功する保証はありません。既に発表したとおり、CBIO、GNI USA, Inc.（デラウェア州法人）、GNI Group Ltd.（日本法に基づいて設立された株式会社）、GNI Hong Kong Limited（香港法に基づいて設立された株式会社）、Shanghai Genomics, Inc.（以下、「出資者」と総称します）、その付属書Aに記載された個人（以下、「少数株主」といいます）、ケイマン諸島の株式限定会社であるContinent Pharmaceuticals Inc. は、2023年3月29日に修正された本経営統合契約（Business Combination Agreement、以下「経営統合契約」）を2022年12月26日付で締結しました。CBIOのナスダック上場の維持は、本経営統合契約に基づく取引の完了条件の1つです。そのため、当社のナスダック上場廃止は、本経営統合契約により企図された取引の終了または完了の遅延、ならびにそれに伴う解約料、費用、または本経営統合契約に基づく利益の喪失をもたらす可能性があります。さらに、普通株式の上場廃止は、当社の資本市場へのアクセスに重大な悪影響を及ぼす可能性があります。上場廃止の結果、市場の流動性が制限され、普通株式の

価格が下落した場合には、当社が受け入れられる条件で、または全く資金を調達する能力に悪影響を及ぼす可能性があります。』

なお、上記に「経営統合契約」とありますが、日本法では、2022年12月27日の当社開示「当社連結子会社北京コンチネントを米国ナスダック市場上場会社Catalyst Biosciences, Inc.の連結子会社とすること及び同社を当社の連結子会社とする株式の現物出資等に関するお知らせ」においてご説明した、当社および当社子会社（以下「当社グループ」）が保有する北京コンチネント株をC BIOに現物出資し、当社グループがC BIO株式を取得する取引2に当たります。

現時点でC BIOの上記開示が当社の連結業績数値に与える影響はありませんが、C BIOの開示内でも言及されている通り、取引2はC BIOがナスダックでの上場を維持することが条件となっておりますので、当社もC BIOの状況を注視しつつ、C BIOのナスダック上場維持のために全面的に協力して参ります。

以上

---

#### 株式会社ジーエヌアイグループについて

株式会社ジーエヌアイグループは、東京証券取引所グロース市場に上場し、創薬、医薬品および生体材料の開発、臨床試験、製造、販売を米国および中国において行うグローバルヘルスケア企業です。詳細は以下の当社ホームページをご覧ください。

<https://www.gnipharma.com/>

#### Catalyst Biosciences, Inc. (C BIO) について

C BIOは、プロテアーゼ工学の専門知識を持つバイオ医薬品企業です。C BIOは2022年3月に研究開発活動を停止いたしました。それ以前は、補体または凝固系の障害におけるアンメット・メディカル・ニーズ（満たされていない医療ニーズ）に対処する可能性のあるいくつかのプロテアーゼ資産を保有していました。C BIOは、2022年に負債の支払いまたは留保を行った後、利用可能な現金を株主に分配することに重点を置いて来ました。詳細は以下のCatalyst Biosciencesのホームページをご覧ください。

<https://www.catalystbiosciences.com/>

本資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。将来の業績に関する見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいています。実際の業績は、さまざまなリスクや不確実な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える重要な要因には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、世界情勢などが含まれます。

この文書は、当社の持分法適用会社であるC BIOのSEC登録文書に関して一般に公表することを主目的としたプレスリリースであり、日本国内外を問わず投資勧誘等を目的として作成されたものではありません。